

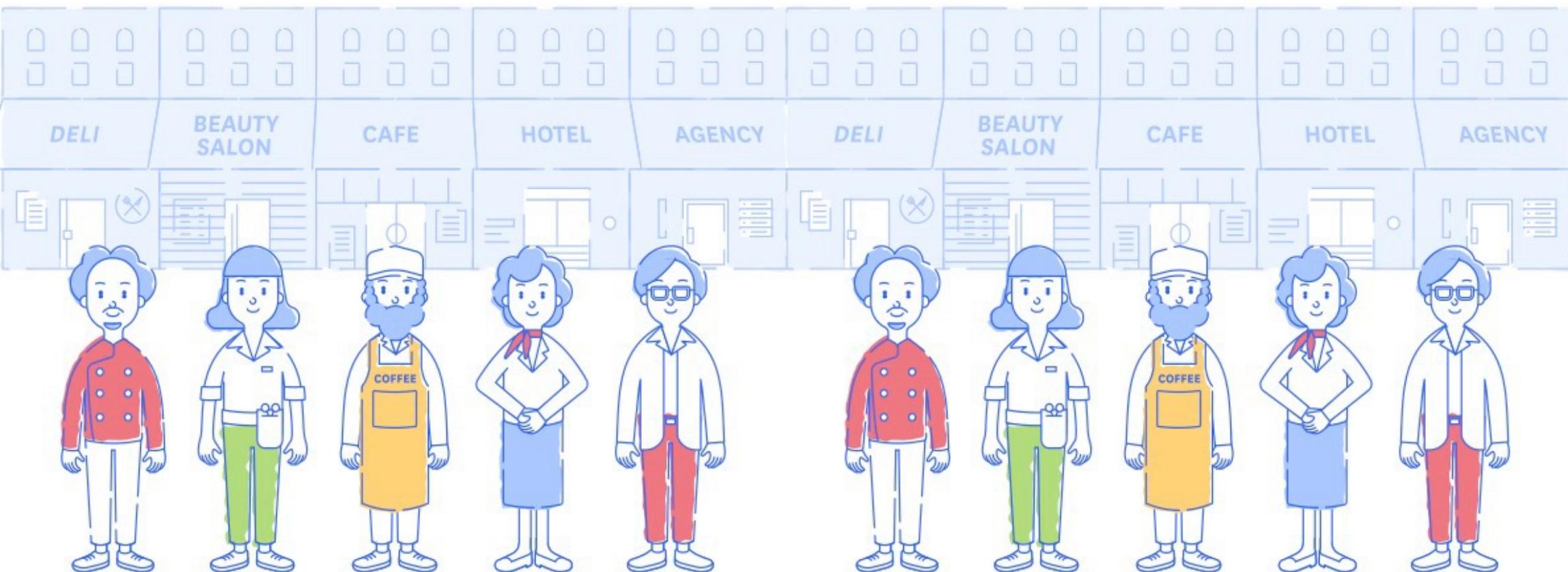


free 株式会社

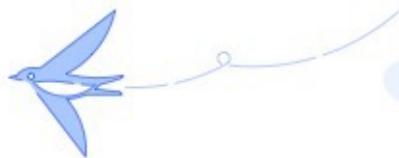
〒141-0032  
東京都品川区大崎 1-2-2  
アートヴィレッジ大崎セントラルタワー 21 階  
<https://www.free.co.jp/>



スモールビジネスを、  
世界の主役に。



# 本来はスモールビジネスこそが、最も強い存在になれる



## スモールビジネスが強い3つの理由

(2018年版中小企業白書「中小企業に留まりたい理由」より社内メリットTOP 3)



### 1. コスト面で優位性がある

大企業になると、経営者の目が届かない領域が多くなり、コスト削減が進まない例も珍しくありません。市場の変化に対して柔軟に対応できるスモールビジネスだからこそ、「ヒト・モノ・カネ」に関わるコスト面の最適化が実現しやすくなります。



### 2. 人材マネジメントがしやすい

組織規模が大きくなればなるほど、属人化が進み、まわりの人が行っている業務の把握が難しくなりがちです。一方、スモールビジネスでは、従業員同士が顔をあわせ仕事をし、日常的にコミュニケーションが取れているため、人材マネジメントは容易になります。



### 3. 創造的な活動がしやすい

大企業の多くは、調整事項が多いため意思決定に時間がかかり、市場の変化に対応することが後手に回りがちです。その反面、スモールビジネスは、少人数だからこそ意思決定にかかるスピードが速く、商品開発や販路開拓などの創造的な活動に注力できます。

しかし、実際には大企業と比べると労働生産性に大きな差がある

(2018年版中小企業白書より 非製造業の一人当たりの付加価値額を比較)



## スモールビジネスでは、バックオフィス業務に時間が取られ過ぎている

バックオフィス業務：会計・人事労務・入出金管理等の、いわゆる事務処理的な管理業務全般

### 1. コスト面で優位性があるはずなのに

バックオフィス業務を力業で解決している

本来的には「ヒト・モノ・カネ」の最適化を実現できる組織体系でありながら、従来型の業務システムが高額なこともあり、まだまだバックオフィスの最適化は進んでおりません。「全てが手作業」という企業も多く存在しています。



### 2. 人材マネジメントがしやすいはずなのに

管理体制があいまいになっている

従業員同士の距離感が近いからこそ、社内ルールが不明瞭となりがちです。「この経費なんに使ったの?」「今月送った請求書の控えどこ?」このような会話が日常的に発生し、経営者自ら確認や書類の収集作業に多くの時間を割いてしまいがちです。

## 「こんな状況、思い当たる節はありませんか？」



### 3. 創造的な活動がしやすいのに

財務状況に基づいた判断でなく感覚で経営判断を行いがち

会計に必要な書類を収集し、記帳することに手間がかかるため、「月次決算が確定するのは数カ月後」という状況になりがちです。その結果、財務データに裏付けされた早くの確実な意思決定が困難となり、「資金不足で攻めの経営が出来ない」といった資金繰りに頭を悩ます経営者も少なくありません。

# バックオフィス業務の課題を free が全て解決!

## 1 月額1,980円から、大企業と同等レベルの自動化されたシステムを実現

あらゆるデータを free 上に取り込み、人工知能を用いて仕訳に変換する「自動で経理」機能を搭載

free では銀行の出入金明細やクレジットカードの利用履歴(※)をはじめ、Web上に存在するあらゆるデータを簡単に取り込むことができます。取り込んだデータは「自動で経理」機能により、自動的に仕訳に変換。日常的な取引の入力業務は、ほとんどが不要になります。

(※) インターネットバンキングや Web 上のカード利用明細サービスへの加入が必要になります



## 2 バラバラだったツールを、誰でも使える1つのシステムに

会計業務と経理業務を一体化することで転記作業を排除し、管理が簡単に

バックオフィス業務の一番の無駄は、様々なツールに同じような情報を繰り返し入力する転記作業です。時間がかかる上、作業ミスの温床にもなっていました。

free 会計では請求書作成や債権債務管理などの経理業務に必要な機能を標準搭載。日々の経理で入力した情報を自動で帳簿に反映し、転記作業が極力不要な体制を実現します。



### 直感的に入力可能な画面構成

人工知能を用いずに手で記帳する場合でも、free では収入か支出・決済条件・勘定科目の選択をすることで、簡単に仕訳を生成することができます。

加えて、勘定科目を選ぶ際は、日常的な用語から適切な勘定科目を選べる仕組みになっているので、簿記の前提知識を持たない人でも記帳ができる画面構成になっています。



## 3 主要な会計帳簿はもちろん! free ならではの多彩なレポート機能を用意

勤・経験・度胸の経営判断から、データに裏付けられた経営判断へ

入力手段は直感的でも会計帳簿は本格仕様。日々の業務を free で行うことで、仕訳帳・元帳・試算表・月次推移等に加え、他の会計ソフトにはない、free 独自のレポート(債権債務管理・資金繰り・予実管理など)が自動的に生成されます。

会社の財務状況をリアルタイムに把握できるからこそ、安心して創造的な活動に注力することができます。



### COLUMN

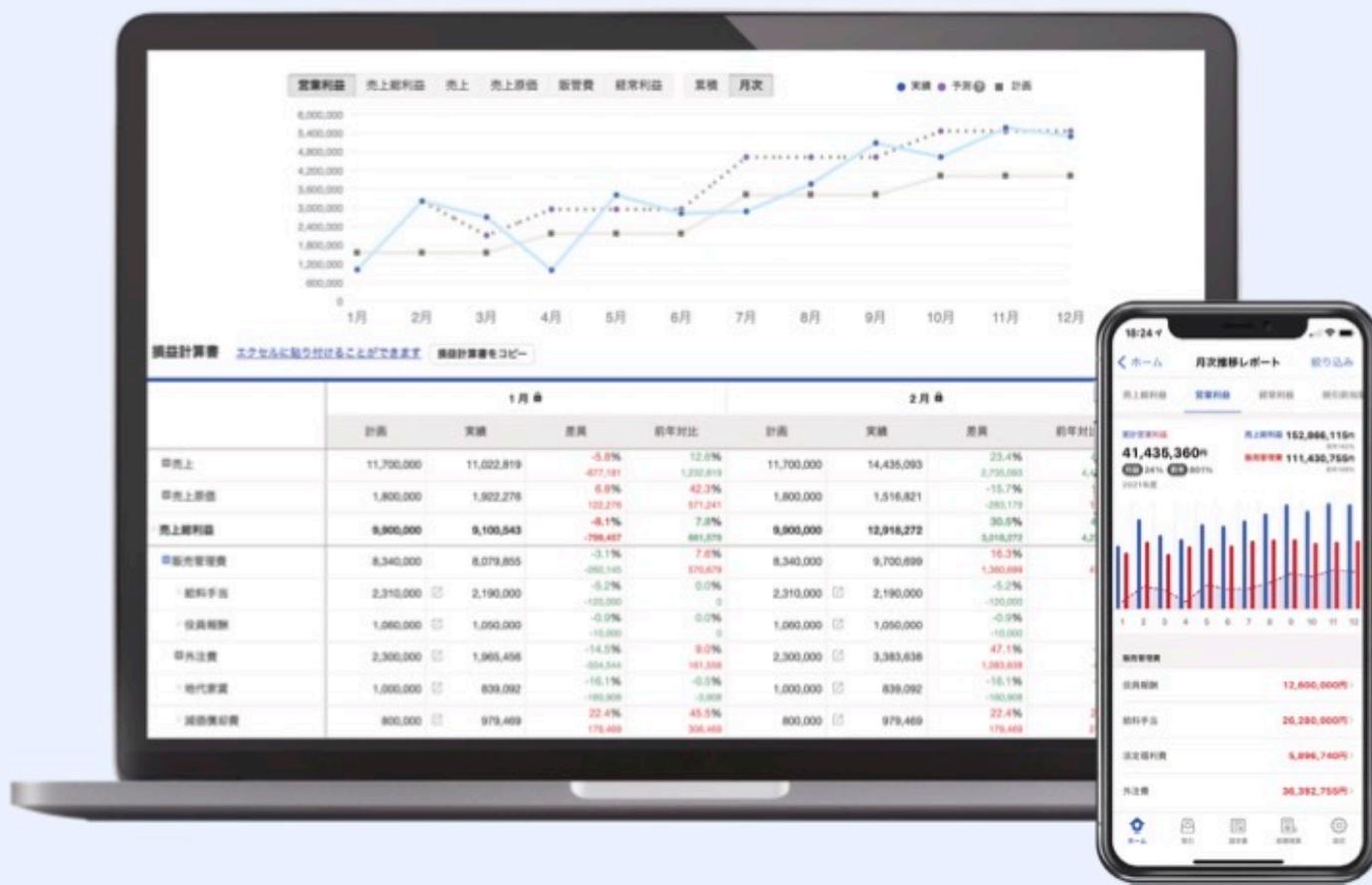
#### クラウドサービスの良さ

クラウドサービスとは、業務に必要なソフトウェアをインターネットを通じて「いつでも」「どこでも」「安く」活用できる仕組みです。

インストールが必要な従来のソフトと異なり、買い換えの必要なく常に最新バージョンが活用できる他、セキュリティ管理もバックアップも24時間365日実施されています。



気軽に作業できるから  
毎日続けられる。



毎日続けるから  
変化を正確に把握できる。

### 毎日の記帳業務を楽にする free 会計の便利な機能



#### 領収書はスマートフォンで撮るだけ

free ではスマートフォンアプリで領収書を撮影するとその画像データが「ファイルボックス」に自動で格納されます。日付や金額は OCR という画像解析の技術により高い精度で自動で読み取られ、勘定科目を選択するだけで日々の領収書の記帳が完了します。



#### いつもの取引は自動で処理

日々の入出金情報についてはインターネットバンキング等から取込めば、設定したルールに従い自動的に仕訳処理を行います。入出金を伴わない取引についても取引相手や勘定科目・金額内容を取引テンプレートとして登録しておけば、クリック一つで登録する事が可能です。



#### いつでも、どこでも、みんなで利用

free では、ご自身の職場にあるパソコンだけでなく、お手元のノートパソコン・iPad・個人のスマートフォンからでもログインする事が可能です。アクセス権限のあるアドレスであれば多人数が同時にログインでき、作業を分担し短期間で集中して入力完了させることも可能です。

### 毎日続ける事で得られるメリット



#### 作業がシンプルになる

領収書の利用日順への並び替えや利用用途の確認といった入力前の面倒な工程は、数ヶ月分をまとめて処理するからこそ発生します。その日の内に処理する事で上記工程は不要となり、作業がシンプルになります。



#### 変化に敏感になる

毎日入力し続けることで、自社のビジネスの傾向が数字から見えてきます。どの取引先やどのサービスの取引高が増えているのかなど、細かい傾向を把握できるようになるからこそ、ちょっとした変化に対して敏感に気づくようになります。



#### アイデアが生まれる

日々変化する経営状況を、いつでもどこでもノートパソコンやスマートフォンで確認することで、「ある商品の売上が下がった」や「広告の効果が出てない」など、経営判断が手遅れになる前に新しい施策を打てるようになります。

# freee導入ユーザーの声



## 導入前の課題感

夕方になると、FAXの注文とにらめっこしながら集計作業に毎日2時間も使っていました。平日だけでなく、土日も含めて毎日です。作業が終わっても、ちゃんとできてるか不安で、頭の中につねに「黒いモヤモヤ」がある感じでした。

豆腐について考えている時間は2割もなかったと思います。本当は、商品のパッケージを研究したり新規開拓の営業をしたかったのですが、毎日やりたいことはあっても疲れて終わる…の繰り返し。そこから抜け出さなくても何をすべきか分からない状況でした。

「たった1年で新商品開発や  
売上アップまで実現できました」

## freeeを導入してみた

業にもするが思いでクラウド活用セミナーに参加し、そこから1年間でfreee会計、そしてfreeeと連携できるG Suite、kintone、Squareを導入。その結果、事務仕事が「2時間→30分」と4分の1に。しかも、平日だけで終わるようになりました。年間計算すると600時間にもなるんですね。

ももとは豆腐作りの時間を作るためのIT導入でしたが、最終的に、営業活動やマーケティングにも取り組むことができ、SNSでも口コミが生まれるほどになりました。たった1年で新商品開発や売上アップまで繋がることは、導入前には全く思いもしませんでした。

「freee会計を中心とした  
クラウドサービス導入で年間600時間を削減」



### 事務作業にかかる時間



## 導入前の課題感

事業を立ち上げた当初は、外部に経理業務を委託していました。ですが事業の幅が広がるにつれ、社内で管理したいという気持ちが強くなっていきました。

税理士さんにアドバイスをもらいつつ、友人やアルバイトの方をお願いしていましたが、特に支払先や件数の多い経費の入力が大変で時間がかかっていました。

スタッフの入れ替えがある中で、やっぱり自分でやらないと…なんて思っていた時に経済雑誌でfreee会計を見つけました。



「年間150万円ほどの  
雇用費用を削減」

## freeeを導入してみた

freee会計を導入した後は、ほぼ私だけで経理管理を行っています。以前は年間150万円ほどの雇用費用が、経理やバックオフィスにかかっていました。こうやって数字で考えてみると大きいですね。

よかった点はとにかく操作が簡単なので、気になったタイミングで期間を指定して収支をサクッと確認できること。以前使っていた会計ソフトでも確認できたのかもしれませんが、なんだか操作が難しく…。見たい数字に行きつくまでも一苦労だった印象です。



### freee会計で好きな時に、 リアルタイムに経営状況を確認



「実際に自分で経理をつけてみると会社の現状がよくわかります。  
今ではやってよかったとすごく思いますね。」

freeeを使えば**時間の創出** から**収益の創出**まで！

# freeの产品介绍

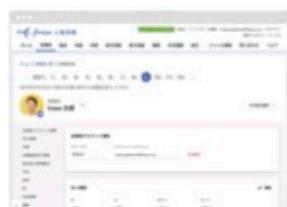


## 各プロダクト一覧



### free 会計

中小企業の経理業務を効率化。帳簿・決算書作成のほか、請求業務等にも対応し、リアルタイムに数字の把握が可能。



### free 人事労務

給与計算や労務管理を大幅に効率化。給与明細作成や年末調整、入社手続きから勤怠管理まで対応。



### free 申告

専門家に依頼せず、セルフ申告したい方向け。free 会計とデータ連携により、スムーズに申告書類が作れます。



### free 会社設立

画面に沿って入力するだけで、会社設立に必要なすべての書類を5分で作成できる無料サービス。



### free 資金調達

最速即日で調達可能。お客様のニーズに合わせて資金調達手段を検索・比較できる無料のサービスです。



### free カード

個人事業主も、起業直後から急成長スタートアップ、中堅企業まで。規模やフェーズに応じた事業用クレジットカードをご提供。

## free会計 料金プラン (法人向け)

法人	法人	法人
ミニマム	ベーシック	プロフェッショナル
<b>23,760円/年(税抜)</b> 2,680円/月(3ID込・従業員追加なし)	<b>47,760円/年(税抜)</b> 5,280円/月(3ID込・4人目から別途料金)	<b>477,600円/年(税抜)</b> 47,760円/月(10ID込・11人目から別途料金)
決算業務を低コストで乗り切りたい 経理を楽に、効率化したい	経理業務の効率化・リアルタイムで お金の流れを可視化したい	全社をあげて効率化に取り組み より多角的な経営分析をしたい
入出金管理 ○	入出金管理 ○	入出金管理 ○
債権債務管理 △(入金管理レポート・支払管理レポート)	債権債務管理 ○(十年総表・総合振込ファイルの出力等)	債権債務管理 ○(+振込手数料先方負担・期日の自動反映等)
ワークフロー ×(なし)	ワークフロー △(経費精算のみ可)	ワークフロー ◎(+各種申請・支払依頼)
レポート機能 管理会計 △(必要最低限のレポート)	レポート機能 管理会計 ○(+集計表・部門比較等)	レポート機能 管理会計 ◎(+予算管理・配賦セグメントタグ等)
サポート機能 △(チャット・メール)	サポート機能 ○(電話サポート込)	サポート機能 ○(電話サポート込)



## 安心のセキュリティ



### 強固で柔軟な 認証・認可機能

リスクベース認証など先進の技術を採用し、お客様の情報を保護。また、柔軟な権限管理機能により、購買範囲の制限を管理できます。マイナンバー制度等の技術的安全管理措置にも対応しています。



### セキュリティ

ファイアウォール、侵入検知装置、ウイルス対策ソフト等によるセキュリティを構築し、外部からのサイバー攻撃を防いでいます。



### 堅牢な バックアップ管理

お客様からお預かりするデータは、1分間隔でバックアップ。データは全て暗号化したうえで、複数拠点で保管し万が一に備えています。



### 金融機関相当の チェックをパス

金融機関と連携するため、各金融機関から受ける厳しいセキュリティチェックをパスしています。お客様の情報を守るため、金融機関並のセキュリティ体制を構築しています。

# 料金表

作業項目	作業詳細	単価（税別）	数量	金額（税別）
クラウドソフト代	Freee会計 クラウドソフト代(2年間) ※スタータープラン	¥5,480	24ヶ月	¥131,520
導入支援費	<ul style="list-style-type: none"><li>・既存データ（CSV等）アップロード作業費用</li><li>・運用マニュアル作成 150,000円×1式</li><li>・初期設定支援（マスタ設定／権限設定等）</li><li>・仕分け項目の設定</li><li>・仕入れ先・販売先登録設定</li><li>・取引先登録設定</li><li>・発注書・見積書・請求書雛形代行作成設定</li></ul>	¥250,000 ¥150,000 ¥100,000 ¥100,000 ¥300,000 ¥300,000 ¥200,000	1式 1式 1式 1式 1式 1式 1式	¥1,400,000
導入コンサルティング	<ul style="list-style-type: none"><li>・業務移行計画作成費用</li><li>・データ移行計画作成費用</li><li>・教育計画作成費用</li></ul>	¥900,000 ¥500,000 ¥500,000	1式 1式 1式	¥1,900,000
運用保守  (保守要件)	freee導入支援に伴うリモート保守(2年間) ①上記freeeに関わるリモートでの保守費用 ②ライセンス増減に伴う遠隔での設定代行 ③定期講習レクチャー（1カ月につき60分まで）	¥50,000	24ヶ月	¥1,200,000

対応時間:平日10:00～19:00

年中無休(土日祝日含まない)

問い合わせ方法:メール・その他指定のチャットシステム

遠隔対応:上限無制限